

日薬業発第 273 号
令和 4 年 10 月 20 日

都道府県薬剤師会 担当役員 殿

日本薬剤師会
副会長 田尻 泰典

HPV ワクチン啓発ポスターの活用をお願い

平素より、本学会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、一般社団法人 新時代戦略研究所より本会宛、別添のとおり協力依頼がありましたのでお知らせいたします。

同研究所においては、ヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチンの積極的勧奨が差し控えられていた間、接種の機会を失った世代（1997 年～2005 年度生まれの女性）への啓発を目的としてポスターを作成されており、市民とのコミュニケーションの機会が多い薬局において、正しい知識の普及啓発について協力が求められたものです。

本会は同研究所の取り組みに協力することとし、医薬情報おまとめ便・令和 4 年 11 月号に啓発ポスター（1 部）を同封し会員に送付することといたしました。

つきましては、本ポスターをご活用いただき、HPV ワクチンにかかる市民の理解の促進に向けた取り組みの実施にご理解とご協力いただきたく、貴会会員にご周知くださいますようお願い申し上げます。

令和4年10月

公益社団法人 日本薬剤師会 御中

一般社団法人 新時代戦略研究所

HPV ワクチン啓発ポスターの活用をお願い

2021年12月6日、新時代戦略研究所は、ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンの接種率向上等を目的とした「子宮頸がん予防啓発プロジェクト」を設立いたしました。9年近く差し止められていた HPV ワクチンの積極的勧奨が 2022年4月より再開されたことを契機として、ワクチンで予防できる子宮頸がんから国民を守るため、科学的根拠に基づく議論を通じてワクチンの接種率と検診率の更なる向上を目指した啓発活動を行っております。

この活動の一環として、今般、一般社団法人 HPV についての情報を広く発信する会(みんなピピ!)が作成した一般向けの HPV ワクチン啓発ポスターを広く配布することといたしました。HPV ワクチンに関する国民の正しい理解なくして接種率の向上は望むべくもありませんが、残念ながら、過去9年積極的勧奨が差し控えられていた間に接種の機会を失った世代(キャッチアップ接種の対象となっている1997年～2005年度生まれの女性)への啓発が、行政からの情報提供も含め必ずしも十分であるとは言えない現状にあります。この状況を打開するためには、市民とのコミュニケーションの機会も多い薬局において正しい知識の普及啓発を行っていただくことが重要であり、薬局の役割に大いに期待されているところです。

貴会会員の皆様におかれましては、本ポスターをご活用いただき、HPV ワクチンの啓発の実施にご理解とご協力を賜れば幸いです。



命に関わる大切な話が、 1997-2005年度 生まれの人には、 届きにくい状況でした。

子宮頸がんの原因は、HPV(ヒトパピローマウイルス)。

なんと、8割もの女性が一生に一度は感染すると言われています。

HPVには、感染を予防するワクチンがあります。

しかし、このワクチンには国からの案内が止まっていた時期がありました。

その時期の接種対象が「1997年-2005年度生まれ」の女性たち。

今あらためて無料の接種が再開しています。

接種は、できるだけ早めをおすすめしています。

無料接種の
対象者

1997/1998/1999/2000/2001/2002/2003
/2004/2005年度生まれ+小6-高1の女の子

詳細情報は
こちらから

ジーンパピ
みんなが知るHPV



日本薬剤師会

詳しく知りたい方は当薬局でご相談ください。